

〔後記〕

愛知大学国文学第六十三号をお届けします。本号は、古典文学一篇、近現代文学二篇の構成となっております。卒業生の他、藤井先生の寄稿をいただきました。お読みになられた皆様からのご批評をいただければ幸いです。

また、令和五年度愛知大学国文学会が十月二十四日に開催されました。卒業論文中間発表として各ゼミの代表者による発表がなされ、多くの議論や批評が交わされた有意義な場となりました。

さて、九月三十日には、岡崎市図書館交流プラザ・リブラNo.301を会場に、「岡崎日本文化講座」が開催され、本学文学部長である山田邦明先生による徳川家康とその家臣団に関する講演が行われました。コロナ禍での中止を受けて実に三年ぶりの開催となりましたが、この地方にまつわる内容ということもあって多くの方のご来場をいただきました。国文学会の更なる発展を目指す上で大きな励みとなりました。雑誌刊行をお引き受け下さった株式会社コームラ様にも厚く御礼申し上げます。

（令和五年一月二日 渡邊章夫）

愛知大學國文學 第63號

（非売品）

令和六年一月二十日

発行 愛知大學國文學會

代表者 和田 明 美

〒441-8522 豊橋市町畑町一丁目

電話（〇五三）四七、四二一代

印刷 株式会社コームラ

〒501-2517 岐阜市三輪ふりんとびあ3

電話（〇五八）二二九、一五八五八